



鈴木まもる プロフィール

画家／絵本作家／鳥の巣研究家

1952年 東京生まれ
東京藝術大学工芸科中退

- 1980年に絵本『ぼくの大きな木』（偕成社・鶴見正夫/文）で絵本作家としてデビュー。
- 1995年『黒ねこサンゴロウ』シリーズ（偕成社・竹下文子/文）で赤い鳥さし絵賞を受賞。
- 2006年『ぼくの鳥の巣絵日記』（偕成社）で講談社出版文化賞絵本賞を受賞。
- 絵本・童話のイラストは、これまでに150冊近い。
その他、教科書、ポスター、カレンダーなどの仕事がある。
- 2014年、東京・新日大病院7F小児科フロアの壁画を制作。
- 2015年『ニワシドリのひみつ』（岩崎書店）で産経児童出版文化賞JR賞を受賞。
- 1986年に伊豆半島に転居後、野山でみつけた鳥の巣の造形的魅力にとりつかれ、独学で巣の研究と収集を始める。以来、収集した巣の数はおよそ230種、550個以上。
- 1998年から全国各地で鳥の巣と絵画の展覧会を開催している。



ふしぎな鳥の巣(偕成社)



ニワシドリのひみつ(岩崎書店)



ぼくのたからもの(アリス館)

誰もが子ども時代に読んだ大切な本の思い出があります。

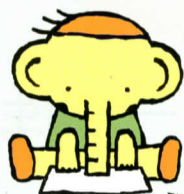
子ども時代の読書は大人になっても生きていくうえで
大きな糧になるものです。

子供たちに本の楽しさを伝えていきたい、そんな願いで
「ぶっくんどリーム・ネットワーク福生」が誕生しました。

“福生を読書の街に”を合言葉に、市民、学校、図書館などが協力し
“本は友だち”応援隊養成講座や、講演会などを開催しています。



●JR青梅線「牛浜駅」東口→五日市街道沿いに徒歩5分



ぶっくんどリーム
©いとうひろし

■主催・問合せ：ぶっくんどリーム・ネットワーク福生
TEL：042-553-3111（福生市立中央図書館内）

平成27年度子どもゆめ基金（独立行政法人国立青少年教育振興機構）助成活動